



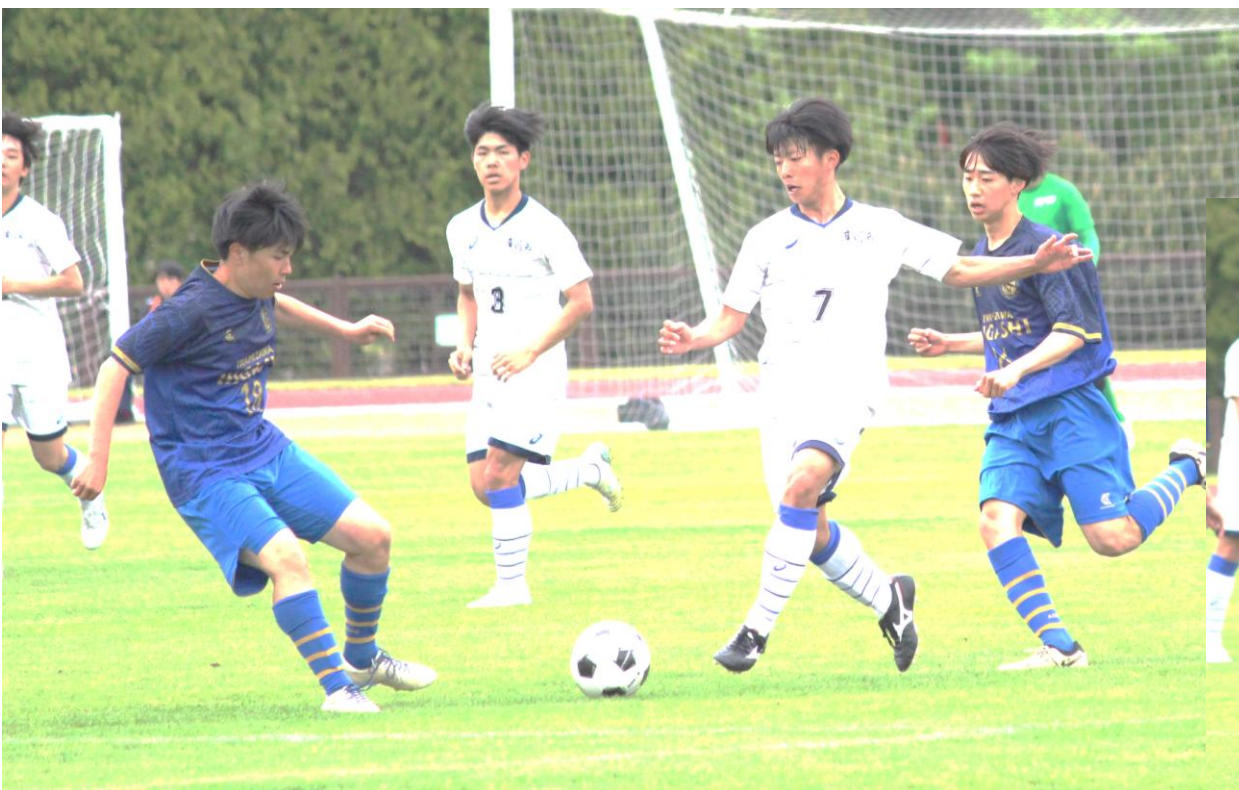
発行
滝川西
高等学校
新聞局

担当
狩野芳輝(3F)
本間優斗(2C)

激闘を繰り広げるも

惜敗

ボールを守る山本紅太さん



ドリブルをする高田琉稀さん(7番)

5月21日(水)から23日(金)にかけて第78回北海道高等学校サッカー選手権大会が芦別市陸上競技場で行われた。5月22日に滝西は岩見沢東高校と対戦した。前半で岩見沢東がシュートをしようにとするも池野隆之介さん(1F)がブロックをした。その後、岩見沢東に1点決められてしまった。滝西がシュートを決めようとするもブロックされてしまった。さらに岩見沢東に1点を決められ前半は終了した。後半では攻めの姿勢を見せるも岩見沢東に1点決められてしまい、さらにもう1点追加でとられてしまった。試合は4対0で滝西の敗北となり試合終了を迎えた。試合後に監督の先生、選手へインタビューを行った。

監督の末廣先生は「前半の動きが堅かったが10分から15分は自分達のしたいことができていて良かった。選手権にむけて頑張っしてほしい。」と語った。



静川劉虎さん

静川劉虎さん(3B)は「運動量(スタミナ)が足りなかったが諦めないでしっかり切り替えて試合ができていた。今回悔しかったので1・2年生は全道予選で頑張っって勝っしてほしい。」と話してくれた。



久道愛斗さん

主将の久道愛斗さん(3A)は「1・2年生の時は来年があると思っていただけ、3年生になっってこんな形で終わっってしまったと思うと悔しい。新体制になっってからリーグや試合で良い感じだったので日頃の練習を試合、試合を練習だと思っって頑張っしてほしい。」と語った。



高田琉稀さん

高田琉稀さん(2D)は「声出しができていて試合を盛り上げる事が出来ていたが練習でやってきたことが発揮できなかった。3年生が引退してしまっうのでこれからチームで切り替えて頑張っていきたい。」と意気込みを語っしてくれた。



円陣を組む選手たち



試合前の練習を行う選手たち